

< 言語聴覚学科 > 入学試験問題

小 論 文

(注意)

- 1 試験官の指示があるまで、問題用紙及び解答用紙に触れないでください。
- 2 問題は2頁～6頁に印刷されています。
- 3 解答用紙に氏名、受験番号を記入してください。
- 4 机の上に鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計(辞書・計算・通信機能のついていないものに限る)、受験票以外は置かないでください。
- 5 受験票は番号札の手前に置いてください。
- 6 常時マスクを着用してください。ただし、本人確認の際に、試験官の指示によりマスクを外していただくことがあります。
- 7 ハンカチ、ティッシュペーパーを使用する者は、静かに挙手をして、試験官の指示に従ってください。
- 8 試験中の途中退室は認めません。ただし、気分が悪くなったり、トイレへ行きたくなった者は、静かに挙手をして、試験官の指示に従ってください。
- 9 試験問題に関する質問は一切受け付けません。
- 10 試験終了後、試験問題は持ち帰って結構です。

(問題は次のページから始まります)

【問題文】

課題文は、「林さん」夫妻と、「晃くん」のかかわりあいを描いたいくつかのエピソードについての文章である。課題文をよく読み、あなた自身が感じたことや考えたことを600字以内で書きなさい。

その際、課題文の内容を十分に踏まえながら、論旨がよく分かるように書くこと。また、解答用紙の「小論文タイトル」記入欄に、小論文の内容にふさわしいタイトルを書きなさい。

【課題文】

この文章は、著作権上の都合により公開できません。

この文章は、著作権上の都合により公開できません。

この文章は、著作権上の都合により公開できません。

この文章は、著作権上の都合により公開できません。